

3年生を対象に発行しています

京都市立九条中学校

進路だより

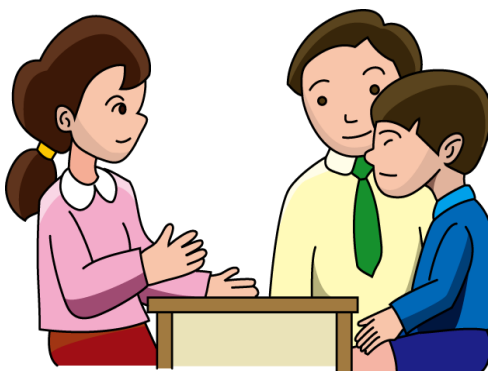


No.6

2020.7.21

～ほんとうの競争相手？それは自分自身～

月曜日から懇談 確かな話し合いを！



来週27日(月)～30日(木)までの4日間で三者懇談会が実施されます。3年生ですから、どうしても進路の話題が中心になるかと思いますが、基本的な生活態度がしっかりしていることは、社会の中で生きていく力、学力を向上させていく基礎になります。今後の学校生活をより充実したものにするためにも、毎日の生活のこと、学級のこと、部活動のことなども担任の先生とよく話をしてください。



6月23日(火)締め切りで「第1回進路希望調査」を提出してもらいました。「第1回進路希望調査」にもかかわらず、ほとんどの人が正しく制度を理解したうえで記入できていました。

今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6月いっぱいはいは各高校での説明会やオープンスクール、公立・私立高校ともに合同説明会がほとんど開催されなかったため、自分に合った高校選びが例年と比べ難しいと思います。したがって、希望の進路先をが「まだしっかり考えられていないし、合格できそうな公立高校という基準で選択している人」、迷っているのだと思いますが、「中期選抜を3校以上希望している人」、「中期選抜が第1希望で前期選抜を第2希望としている人」もいました。

現時点での第一希望を集約すると、国公高校を希望している人が77%、私立高校を希望している人が21%、未定の人が2%でした。残念ながら、希望が実力とかけ離れ、“あこがれや夢”の段階で終わっている人がいます。ぜひ、この機会に保護者の方ともよく話し合った上で懇談会に臨んでほしいものです。その上で担任の先生も交えてよく相談してください。自分の将来を考えてどのような進路を選ぶのがよいのか、また、どうすれば自分の進路を切り拓くことができるのか。担任の先生からも「このような進路はどうか」と提案があるかもしれません。それらを真剣に受け止め、各自がそれぞれの目標に向かって着実に前進できる夏休みになるよう、実りある懇談にしてください。

そして、夏休み明けには第2回進路希望調査を実施します。自分の希望がしっかり書ける

ようになっていてください。そのためにも、夏休み中に各高校で行われる学校説明会・体験学習・部活動体験に参加し、自分の目で見て、耳で聴いて、肌で感じて希望を固めていきましょう。12月の三者懇談会では、進路希望を決定しなければなりません。

先輩からのアドバイス



◆夏休みを有効活用しよう！夏休みの間に1年～3年分を振り返って、その後は過去問（過去の入試問題）を5年間分、2回ぐらいくらい解き、わかっていなかったところをもう一度、復習した。

わからない事をわからないままにしないこと！わからない事を無くしていくことが合格への近道！どんどん先生に質問しよう。

（S・Mさん）

◆3年生の夏までに、1・2年生の復習を終わらせて、それ以降は苦手なところを勉強する。

（I・Aさん）

◆夏休みには、1～3年までの復習を終わらしといた方がいい！！校外模試も1回でもいいから受けて、自分の実力をちゃんと知ることが大切。

（K・Rさん）

◆中三の夏休みにはギアを上げてがんばった。今まで使ったテキストや模試をやり直したり…。冬休み前ぐらいには過去問に取り組んで受験当日までに3回はした。

（K・Aさん）

◆進路を本格的に意識し始めたのは部活引退後。部活を引退してから勉強だけに集中した。

（M・Hさん）

◆去年の合格者の得点と成績を比較し、自分なりに目標を決め、過去問に取り組みました。わからなかった問題は、必ず復習しました。

（O・Hさん）

◆勉強はただ過去問をするのではなく、間違えたところをわかるまでするのが勉強だぞ！
ファイティン♥

（T・Mさん）

◆過去問をたくさん解いて、解いていく中でわからないところがあったから、自分が理解するまで誰かに聞く。わからないままにしない！1年生・2年生の復習をする。

（K・Sさん）

◆英検とか漢検とかとにかく自慢できることをつくっておく

（N・Hさん）

◆勉強中、SNSをしないように親や妹に預けた。

（O・Mさん）

◆明日に期待をかけるな。今、一瞬、一秒を大切に！！

（M・Sさん）